

2022年度 新聞記事等一覧 (8月分)

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
1	8月1日	日刊ケミカルニュース	WEB	中越パルプ工業 CNFの再生プラ、農工大に寄附講座を設置	農学府・農学部 環境循環材料科学講座	
2	8月2日	日刊ゲンダイDIGITAL	WEB	安久工機 田中隆社長(1)「世界トップレベルのベンチャー7社」に選ばれた町工場 安久工機 田中隆社長(2)「人工心臓の権威」のもとで4年間、国内最高峰の技術を学ぶ	田中隆社長(1)の経歴として東京農工大学工学部卒業、大学院に進学し機械工学を学んだと紹介される。	卒業生 田中隆 さん
3	8月2日	TOKYO FM/JFN	ラジオ	ONE MORNING	現在流行しているオミクロンBA5とケンタウロスを解説する。	感染症未来疫学研究センター 水谷哲也 教授
4	8月2日	静岡県警察本部ホームページ	WEB	ドラレコ映像R4-8 「交差点では、周囲の安全確認を徹底しましょう」	東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料が放映	工学研究院スマートモビリティ研究拠点 毛利宏 教授
5	8月3日	InfoPublik	WEB	Penguatan Kerja Sama Riset, KBRI Tokyo Gelar Indonesia-Japan Forest Talks	Bekerja sama dengan Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT), KBRI Tokyo menggelar diskusi ilmiah bidang kehutanan yang diberi tajuk Indonesia-Japan Forest Talks di Kampus Koganei TUAT, Selasa (2/8/2022). *Indonesia-Japan Forest Talk 2022(日本とインドネシアの林業・林学研究的未来や、それにかかわる人材育成等について、関係者および若手で意見交換するシンポジウム)が開催されたことが紹介される。	千葉一裕 学長
6	8月3日	ngopibareng	WEB	Perlu Triple Helix KBRI Tokyo Gelar Indonesia-Japan Forest Talks	Kedutaan Besar Republik Indonesia (KBRI) Tokyo bekerja sama dengan Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) menyelenggarakan diskusi ilmiah bidang kehutanan bertajuk Indonesia - Japan Forest Talks di kampus Koganei TUAT pada Selasa, 2 Agustus 2022. *Indonesia-Japan Forest Talk 2022(日本とインドネシアの林業・林学研究的未来や、それにかかわる人材育成等について、関係者および若手で意見交換するシンポジウム)が開催されたことが紹介される。	千葉一裕 学長
7	8月4日	mnctrijaya.com	WEB	KBRI Tokyo dan Tokyo University of Agriculture and Technology Gelar Indonesia-Japan Forest Talks	Tokyo - Kedutaan Besar Republik Indonesia (KBRI) Tokyo bekerja sama dengan Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) menyelenggarakan diskusi ilmiah bidang kehutanan bertajuk Indonesia - Japan Forest Talks di kampus Koganei TUAT pada Selasa, 2 Agustus 2022. *Indonesia-Japan Forest Talk 2022(日本とインドネシアの林業・林学研究的未来や、それにかかわる人材育成等について、関係者および若手で意見交換するシンポジウム)が開催されたことが紹介される。	千葉一裕 学長
8	8月4日	8760	WEB	“犬の脱け毛”は病気が原因のことも 獣医師が解説する「注意すべき抜け方」	回答者の獣医師 山本昌彦さんの経歴として東京農工大学獣医学科卒業と記載される。	卒業生 山本昌彦 さん
9	8月4日	indonews.id	WEB	KBRI Tokyo & Tokyo University of Agriculture and Technology Gelar Indonesia - Japan Forest Talks	Kedutaan Besar Republik Indonesia (KBRI) Tokyo bekerja sama dengan Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) menyelenggarakan diskusi ilmiah bidang kehutanan bertajuk Indonesia - Japan Forest Talks di kampus Koganei TUAT pada Selasa, 2 Agustus 2022. *Indonesia-Japan Forest Talk 2022(日本とインドネシアの林業・林学研究的未来や、それにかかわる人材育成等について、関係者および若手で意見交換するシンポジウム)が開催されたことが紹介される。	千葉一裕 学長
10	8月4日	鶏鳴新聞	WEB	9月に和歌山で秋季技術研修会 鶏病研究会	「高病原性鳥インフルエンザ対策としての消毒」と題して東京農工大学・竹原一明教授が講演することが紹介される。	農学研究院 竹原一明 教授
11	8月4日	東京都	WEB	葛西海浜公園ビジターセンターのデザインへの工夫採用案が決まりました	葛西海浜公園保全活用推進有識者会議メンバーとして亀山章名誉教授が記載される。	亀山章 名誉教授
12	8月5日	KBRI Tokyo	WEB	KBRI Tokyo Gelar Indonesia Japan Forest Talk dengan TUAT	Kedutaan Besar Republik Indonesia (KBRI) Tokyo bekerja sama dengan Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) menyelenggarakan diskusi ilmiah bidang kehutanan bertajuk Indonesia - Japan Forest Talks di kampus Koganei TUAT pada Selasa, 2 Agustus 2022. *Indonesia-Japan Forest Talk 2022(日本とインドネシアの林業・林学研究的未来や、それにかかわる人材育成等について、関係者および若手で意見交換するシンポジウム)が開催されたことが紹介される。	千葉一裕 学長
13	8月5日	日経産業新聞	2面	Earth新潮流 AI・ロボで農業を脱炭素 「みどりの食料戦略」が始動	アイガモロボットを開発した有機米デザインは、東京農工大学と組み試作にこぎ着けたと紹介される。	
14	8月5日	読売新聞	8面	「コロナ 武漢の海鮮市場発」米2チーム推定 ウイルス遺伝情報解析	東京農工大の水谷哲也教授(ウイルス学)の話「推定の一つだが、起源特定に向けた一歩になる。どのような変異で動物から人に感染するようになったのかなどを調べることも、起源を探る手がかりとなる」が紹介される。	感染症未来疫学研究センター 水谷哲也 教授
15	8月5日	読売新聞オンライン	WEB	コロナ流行の起源は「武漢の海鮮市場」、生きたまま販売の動物から人に感染…米研究チーム	東京農工大の水谷哲也教授(ウイルス学)の話「推定の一つだが、起源特定に向けた一歩になる。どのような変異で動物から人に感染するようになったのかなどを調べることも、起源を探る手がかりとなる」が紹介される。	感染症未来疫学研究センター 水谷哲也 教授
16	8月5日	寺子屋朝日 for Teachers	WEB	【無料ウェビナー】GIGAスクール時代の教室 -「SUGOI部屋」って何だ？	イベント登壇者の加藤直樹さんの経歴として東京農工大学院工学研究科博士後期課程修了後、東京農工大学助手と記載される。	卒業生 加藤直樹 さん
17	8月7日	福島テレビ	WEB	身近なものがクレヨンに！？東京農工大学と連携「サイエンススクールNOKO」<福島・郡山市>	『サイエンススクールNOKO』は、東京農工大学と連携して、身近にある野菜や花などを使い大学生と一緒に科学の授業をうけるのが特徴であると紹介される。	
18	8月8日	NIKKEI Asia	WEB	AGRICULTURE Banana growers fight renewed extinction risk as lethal fungus spreads	“I don't think bananas will go extinct.” said Tsutomu Arie, a professor at the Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) who specializes in plant pathology.	農学研究院 有江力 教授
19	8月8日	NIKKEI BUSINESS DAILY	WEB	AI・ロボで農業の脱炭素 「みどりの食料戦略」が始動 Earth新潮流	アイガモロボットを開発した有機米デザインは、東京農工大学と組み試作にこぎ着けたと紹介される。	
20	8月9日	毎日新聞	WEB	大和森林物語 /104 奈良の草原を探して /1 夏のスキー場は虫の楽園 /奈良	東京農工大学のチームが、スキー場に生息するチョウの研究を発表していたと紹介される。	

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等		
21	8月9日	マイナビニュース	WEB	ヒトを避けてすばやく食事?都市部のタヌキとアナグマの食事情	東京農工大学大学院連合農学研究科、同大学院グローバルイノベーション研究院、サンパウロ州立大学らの国際共同研究チームは、都市に生息するタヌキとアナグマは、人間活動を避けるような採食行動をとることで、都市の環境に適応している可能性を明らかにしたことが紹介される。	連合農学研究科 グローバルイノベーション研究院	
22	8月9日	Jurnal Soreang.com	WEB	Dorong Penguatan Kerja Sama Riset dan Teknologi Kehutanan, KBRI Tokyo Gelar Indonesia-Japan Forest Talks	Bekerja sama dengan Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT), KBRI Tokyo menggelar diskusi ilmiah bidang kehutanan yang diberi tajuk Indonesia-Japan Forest Talks di Kampus Koganei TUAT, baru-baru ini. *Indonesia-Japan Forest Talk 2022(日本とインドネシアの林業・林学研究の未来や、それにかかわる人材育成等について、関係者および若手で意見交換するシンポジウム)が開催されたことが紹介される。	農学研究院	船田良 千年篤 教授
23	8月10日	日経産業新聞	6面	PET分解、添加剤なしで原料に東京農工大、低環境負荷の触媒	東京農工大学の平野雅文教授と大学院修士課程2年生の安倍亮汰さん、東京都立大学の野村琴広教授らは、ペットボトルを原料の化合物に分解する触媒を開発したと紹介される。	工学府応用化学専攻 工学研究院	安倍亮汰 さん 平野雅文 教授
24	8月10日	静岡新聞	2面	県警事故防止ムービー 右折は安全確認徹底	東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点提供した映像資料の静止画が紙面掲載され、AR放映	工学研究院スマートモビリティ研究 拠点	毛利宏 教授
25	8月11日	好書好日	WEB	自由研究のヒントになる絵本6選	『プラスチックモンスターをやっつけよう!きみが地球のためにできること』を監修した東京農工大学農学部環境資源科学科教授の高田秀重さんのインタビューが紹介される。	農学研究院 物質循環環境科学部門	高田秀重 教授
26	8月12日	NHK:Eテレ	TV	ダーウィンが来た!「かわいいのに最強!?tentウムシ」(再放送)	身近なのに知らないことだらけのtentウムシ特集!制作に協力した番組が再放送される。	農学研究院	小山哲史 准教授
27	8月12日	日経産業新聞	WEB	ペットボトルを原料に 東京農工大、添加剤不要の触媒	東京農工大学の平野雅文教授と大学院修士課程2年生の安倍亮汰さん、東京都立大学の野村琴広教授らは、ペットボトルを原料の化合物に分解する触媒を開発したと紹介される。	工学府応用化学専攻 工学研究院	安倍亮汰 さん 平野雅文 教授
28	8月13日	産経新聞	4面	政務官【外務】	吉川有美氏の経歴として東京農工大院修了と記載される。	卒業生	吉川有美 さん
29	8月14日	読売新聞	面	クマ捕獲10年で最多 生息数推定1300頭 20年で3倍近く	人とクマとの共存を目指す連絡組織「日本クマネットワーク」副代表の小池伸介・東京農工大大学院教授(生態学)の話「保護から管理への転換は全国的な流れだ。クマは山奥にいるという意識を変え、身近なイノシシやサルと鳥獣対策と同様に、人里に近づけないよう地域ぐるみで『すみ分け』を進めていくことが大事だ」が紹介される。	グローバルイノベーション研究院	小池伸介 教授
30	8月14日	読売新聞	WEB	「ガサガサ」と物音、黒い塊が体当たり…クマ急増で生息域の拡大防止へ方針転換	人とクマとの共存を目指す連絡組織「日本クマネットワーク」副代表の小池伸介・東京農工大大学院教授(生態学)の話「保護から管理への転換は全国的な流れだ。クマは山奥にいるという意識を変え、身近なイノシシやサルと鳥獣対策と同様に、人里に近づけないよう地域ぐるみで『すみ分け』を進めていくことが大事だ」が紹介される。	グローバルイノベーション研究院	小池伸介 教授
31	8月14日	yahoo!ニュース	WEB	「ガサガサ」と物音、黒い塊が体当たり…クマ急増で生息域の拡大防止へ方針転換	人とクマとの共存を目指す連絡組織「日本クマネットワーク」副代表の小池伸介・東京農工大大学院教授(生態学)の話「保護から管理への転換は全国的な流れだ。クマは山奥にいるという意識を変え、身近なイノシシやサルと鳥獣対策と同様に、人里に近づけないよう地域ぐるみで『すみ分け』を進めていくことが大事だ」が紹介される。	グローバルイノベーション研究院	小池伸介 教授
32	8月14日	So-netニュース	WEB	「ガサガサ」と物音、黒い塊が体当たり…クマ急増で生息域の拡大防止へ方針転換	人とクマとの共存を目指す連絡組織「日本クマネットワーク」副代表の小池伸介・東京農工大大学院教授(生態学)の話「保護から管理への転換は全国的な流れだ。クマは山奥にいるという意識を変え、身近なイノシシやサルと鳥獣対策と同様に、人里に近づけないよう地域ぐるみで『すみ分け』を進めていくことが大事だ」が紹介される。	グローバルイノベーション研究院	小池伸介 教授
33	8月14日	世界への窓 My Eyes Tokyo	WEB	Menikaru 落語ユニット	今から約20年前、東京農工大の先生でブルガリア人のエレオノラ・ヨフコバさん(現在は富山大学教授)に頼まれて、日本に来たばかりの若者たちに向けて日本語で落語を行ったことが、三遊亭竜楽さんの海外公演活動のルーツだと紹介される。		
34	8月15日	THE BIG ISSUE	雑誌	プラスチックフリーな生き方へ	プラスチックと添加剤のリスク、リサイクルの限界、インターナショナルベレットウォッチに活動などについて高田秀重先生のインタビューが掲載される。	農学研究院	高田秀重 教授
35	8月16日	Rallys	WEB	“もう1つのインカレ”全国公が17日開幕 情熱を燃やす学生の夏が3年ぶりに復活 <全国国公立大学卓球大会>	男子団体予選リーグ組み合わせPグループ、女子団体予選リーグ(B方式)組み合わせCグループとして掲載される。		
36	8月17日	GCU NEWS	WEB	La Belle Labs: From robots to insulin sensors	And a visiting Tokyo University of Agriculture and Technology scholar is at the lab working on molecular recognition elements for advanced sepsis care. *東京農工大学からの客員研究員が在籍していることが紹介される。		
37	8月18日	8760	WEB	猫の皮膚病予防や毛玉対策に有効なブラッシング 獣医師が教えるコツや注意点	回答者の獣医師 山本昌彦さんの経歴として東京農工大学獣医学科卒業と記載される。	卒業生	山本昌彦 さん
38	8月18日	Forbes	WEB	平日朝食の定番 Mrk & Co 上條景介の推しメシ	Mrk & Co代表取締役の上條景介さんの経歴として東京農工大在籍中にブログ「がんばれ、生協の白石さん」を開設したと紹介される。	卒業生	上條景介 さん
39	8月18日	NHK	WEB	WEB特集 “チョウの楽園”を私たちがつくっていた!?	生態学が専門で、子どもの頃からチョウが大好きだという東京農工大学教授の小池伸介さんのインタビューが掲載される。	グローバルイノベーション研究院	小池伸介 教授
40	8月19日	読売新聞	WEB	痛くない注射 針を工夫「テック」感じにくく貼るワクチン 蚊の吸血応用	集束ジェットによる革新的な無針注射技術基盤について紹介される。	工学研究院 先端機械システム部門	田川義之 教授
41	8月19日	Rallys	WEB	高工科大がアベックV 男子・埼玉大、女子・信州大は堂々の準優勝<全国国公立大学卓球大会>	男子団体予選リーグ組み合わせPグループ3位(1勝2敗)、女子団体予選リーグ(B方式)組み合わせCグループ2位(1勝1敗)と掲載される。		
42	8月21日	AERAdot.	WEB	東工大、東京医科歯科大の統合協議で、「第二東大」目指した盟友・一橋、東京外大はどこへ向かうか	東京外国語大、東京農工大、電気通信大、一橋大は西東京(多摩地域)にある。東京学芸大も近い距離なので、いわば西東京5大学統合への期待であろうと紹介される。		
43	8月22日	日刊工業新聞	19面	新社長 アキレス 日景一郎氏 成長戦略加速“実”を取る	日景一郎氏の経歴として東京農工大卒と記載される。	卒業生	日景一郎 さん
44	8月22日	NHK:総合テレビ	TV	今夜みんなで大発見! ? シンズラボ生放送スペシャル	どうして大都市にタヌキが出没するの?タヌキ大調査!に金子弥生准教授が出演し、インタビューが放送される。	農学研究院	金子弥生 准教授
45	8月23日	NHK:総合テレビ	TV	NHK NEWS 「おはよう日本」	ホログラムコンタクトレンズについて高木康博教授のインタビューが放送される。	工学研究院	高木康博 教授
46	8月23日	Business Journal	WEB	東工大と東京医科歯科大の統合協議で到来か?東京の国立大学に迫る“合従連衡時代”	東京農工大の千葉一裕学長は、大学ファンドの国際卓越研究大学に応募することを明言していると紹介される。		千葉一裕 学長
47	8月23日	日刊工業新聞	WEB	研究か家庭かの2択、女性活躍阻む「雇用の壁」に風穴 東京農工大のリケジョ支援			

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等
48	8月24日	日刊工業新聞	5面 働き方改革 東京農工大学 女性活躍ステップアップ 研究職支援 切れ目なく	東京農工大学の女性研究者向け新支援策「キャリアデザイン制度」及び天竺桂副学長の話が紹介される。	千葉一裕 学長 天竺桂弘子 副学長
49	8月24日	日刊工業新聞	WEB 働き方改革(160)東京農工大学 女性活躍、ステップアップ	東京農工大学の女性研究者向け新支援策「キャリアデザイン制度」及び天竺桂副学長の話が紹介される。	千葉一裕 学長 天竺桂弘子 副学長
50	8月24日	しんぶん赤旗	12面 続・環境ホルモン汚染(上) 処理場環境に急上昇 荒川・ハクチョウの飛来地で	のどかな風景を流れる荒川の水質に、ハクチョウ飛来地の看板が立つあたりで目に見えない変化が起きていることが東京農工大学の高田秀重教授たちの調査によって明らかになったことが紹介される。	農学研究院 高田秀重 教授
51	8月25日	しんぶん赤旗	14面 続・環境ホルモン汚染(中) 荒川で多摩川の10倍埋め立てごみから浸出か	東京農工大学の高田秀重教授たちの調査で、埼玉県内を流れる荒川と、東京都内を流れる多摩川で、下水処理場の処理水が放流されている場所の上流と下流で川の水に含まれるビスフェノールAの濃度が変化する現象が起きていることが分かったことが紹介される。	農学研究院 高田秀重 教授
52	8月26日	しんぶん赤旗	14面 続・環境ホルモン汚染(下) 負の遺産 監視必要 増え続けるプラごみ量	東京農工大学の高田秀重教授たちの調査で、埼玉県内を流れる荒川と、東京都内を流れる多摩川で、下水処理場の処理水が放流されている場所の上流と下流で川の水に含まれるビスフェノールAの濃度が変化する現象が起きていることが分かったことが紹介される。	農学研究院 高田秀重 教授
53	8月26日	科学新聞	1面 自らの課題完遂できる人育てる 「危機の中で多彩な才能発見」真剣勝負で 挑戦する環境必要 医薬品材料開発で幾多の経験 東京農工大の千葉学長が提言	東京農工大学の千葉一裕学長は、自身の経験を踏まえ、大学におけるイノベーション人材育成について総合科学技術・イノベーション会議有識者会合で提言したことが紹介される。	千葉一裕 学長
54	8月26日	科学新聞	WEB 自らの課題完遂できる人育てる 東京農工大の千葉学長が提言	東京農工大学の千葉一裕学長は、自身の経験を踏まえ、大学におけるイノベーション人材育成について総合科学技術・イノベーション会議有識者会合で提言したことが紹介される。	千葉一裕 学長
55	8月26日	Science Daily	WEB Small molecules, giant (surface) potential	“Significant work has already been done on molecules that align in a way that the light they emit can more easily escape a device,” says Masaki Tanaka, an assistant professor at Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) who started the present work while at Kyushu University’s Center for Organic Photonics and Electronics Research (OPERA) and continued further study of the molecular alignment in amorphous films after his transfer to TUAT.	工学研究院 田中正樹 助教
56	8月26日	Phys.Org	WEB Small molecules, giant (surface) potential	“Significant work has already been done on molecules that align in a way that the light they emit can more easily escape a device,” says Masaki Tanaka, an assistant professor at Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) who started the present work while at Kyushu University’s Center for Organic Photonics and Electronics Research (OPERA) and continued further study of the molecular alignment in amorphous films after his transfer to TUAT.	工学研究院 田中正樹 助教
57	8月26日	EurekAlert!	WEB Small molecules, giant (surface) potential	“Significant work has already been done on molecules that align in a way that the light they emit can more easily escape a device,” says Masaki Tanaka, an assistant professor at Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) who started the present work while at Kyushu University’s Center for Organic Photonics and Electronics Research (OPERA) and continued further study of the molecular alignment in amorphous films after his transfer to TUAT.	工学研究院 田中正樹 助教
58	8月26日	MIRAGE	WEB Small molecules, giant (surface) potential	“Significant work has already been done on molecules that align in a way that the light they emit can more easily escape a device,” says Masaki Tanaka, an assistant professor at Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) who started the present work while at Kyushu University’s Center for Organic Photonics and Electronics Research (OPERA) and continued further study of the molecular alignment in amorphous films after his transfer to TUAT.	工学研究院 田中正樹 助教
59	8月26日	NEWS WISE	WEB Small molecules, giant (surface) potential	“Significant work has already been done on molecules that align in a way that the light they emit can more easily escape a device,” says Masaki Tanaka, an assistant professor at Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) who started the present work while at Kyushu University’s Center for Organic Photonics and Electronics Research (OPERA) and continued further study of the molecular alignment in amorphous films after his transfer to TUAT.	工学研究院 田中正樹 助教
60	8月27日	毎日新聞	WEB アフガンから避難「安全な日本で暮らしたい」 求められる公的支援	宮崎大のほか、東京農工大や島根大、千葉大、筑波大、東京外国語大の六つの大学の教授などが運営に関わることが紹介される。	工学研究院
61	8月28日	FARS	WEB Toward a Global Quantum Communication Network	“Significant work has already been done on molecules that align in a way that the light they emit can more easily escape a device,” says Masaki Tanaka, an assistant professor at Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) who started the present work while at Kyushu University’s Center for Organic Photonics and Electronics Research (OPERA) and continued further study of the molecular alignment in amorphous films after his transfer to TUAT.	工学研究院 田中正樹 助教
62	8月29日	AZO MATERIALS	WEB Creation of Molecules That Possess Giant Surface Potential	“Significant work has already been done on molecules that align in a way that the light they emit can more easily escape a device,” says Masaki Tanaka, an assistant professor at Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) who started the present work while at Kyushu University’s Center for Organic Photonics and Electronics Research (OPERA) and continued further study of the molecular alignment in amorphous films after his transfer to TUAT.	工学研究院 田中正樹 助教
63	8月29日	EducationDiary.com	WEB Creation of Molecules That Possess Giant Surface Potential	“Significant work has already been done on molecules that align in a way that the light they emit can more easily escape a device,” says Masaki Tanaka, an assistant professor at Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT) who started the present work while at Kyushu University’s Center for Organic Photonics and Electronics Research (OPERA) and continued further study of the molecular alignment in amorphous films after his transfer to TUAT.	工学研究院 田中正樹 助教

No.	掲載年月日	媒体名		記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
64	8月29日	sippo	WEB	猫が留守番できる日数や時間は？ 留守番時に気をつけたいトラブルと回避方法	監修:石村拓也氏の経歴として東京農工大学農学部獣医学科卒業と記載される。	卒業生	石村拓也さん
65	8月30日	読売新聞	20面	京王線巡り 宝探そう 府中、日野、多摩、稲城でイベント	京王線沿線を巡る宝探しイベント「探して！ぼくらの宝物」のクイズを東京農工大と帝京大、実践女子大の学生が考案したと紹介される。		
66	8月30日	創業手帳	WEB	NousLagus株式会社 守屋恵美 デジタルツール導入の要件定義効率化ツールの提供事業が注目の企業	NousLagus株式会社(ノスラゴス株式会社)創業者の守屋恵美さんの経歴として東京農工大学大学院(農学修士)にて生物の個体群動態にかんする統計解析を学ぶと記載される。	卒業生	守屋恵美さん